

酒類・食品 & News 解説

週刊

令和7年8月29日(金曜日) 第3459号
(昭和42年7月10日第3種郵便物認可)
毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健
購読料 6ヵ月 15,730円(税込み)
振替番号 東京4-71739
発行所 株式会社日刊経済通信社
本社/東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル
☎03(5847)6611(代) FAX 03(5847)6600
名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791
<http://www.nikkankeizai.co.jp/>

7月のアイス、6%増

新商品と氷菓が貢献

本紙調

7月のアイスクリームの販売実績は、前年同月を6%程度上回った(本紙調)。西日本の早い梅雨明けの影響もあり、前半から安定した売り上げを確保。氷菓系がけん引するとともに新商品も大きく寄与した。アイスクリーム市場は昨年5%増、一昨年11%増と大きく伸長していたが、高いベースにもかかわらず7月として過去最高の売り上げを更新した。

ロッテは7%増で市販用が7%増、業務用は11%増。「クーリッシュ」は11%増で、主力の「バナナ」夏季限定が19%増、ベルギーチョコレットが19%増、新商品の「青空ソーダフロート」も好調。Wマスコメロンは22%減。「爽」が6%増で、「バナナ」夏季限定が13%増、練乳いちご夏季限定が35%増、冷凍バインが6%増、2つの白いサワーも好調。「モナ王」は12%増で、「バナナ」が5%増、「クランキー」が純増、マルチが1%減。「レディボーデン」は4%減で、バイントが10%増、昨年約5割増だったミニカップは反動で21%減、マルチは6%減。「ガINA」は3%増。「雪見だいく」は10%増で、「バナナ」が12%増、「ミニ雪見」

が13%増。「ドル」は2%増。「ハーシー」は4%増。「バナナバー」は8%増。「カルピス」は3%減。「スイカバー」シリーズは1%増。森永乳業は10%増。「ピノ」が14%増で、ポケモンコラボ後も好調を持続。CVSで先行販売した「ピスタチオ」も貢献した。昨年25%増だった「パルム」は反動で前年並みも高水準を確保。6月発売の「シヨコラ」&深紅のベリーの人気が続く。「MOW」が21%増で、「バナナ」が11%増、練乳いちごがヒットしたフレイバーが62%増。「PRIME」は苦戦した。「れん乳」シリーズは6%増。「アロエヨグルト味バー」が伸長したマルチは2.5倍。

7月の過去最高売り上げを更新

江崎グリコは微減。「ジャイアントコーン」「牧場しほり」「セブンティアイアイス」が前年を上回ったものの、「パピコ」「アイスの実」「バナップ」「SUNAO」がいずれも前年を下回った。また、マルチは680円層が前年を上回ったが、450円+OP、580円層が前年を下回り、マルチトータルも前年を下回った。ハーゲンダッツジャパンは7%減。昨年、40周年企画をスタートし、前年実績が11%増と高かったことに加え、新商品の「玉露」が前年の40周年記念商品「紅苺」に及ばなかった。「ミニカップ」が7%減で主力8品は2%減、コア3品は8%減。「アソート」が2%

減。「クリスピーサンド」は4%減、「バー」は18%減。「バイント」は41%減。明治は10%弱の伸長。「エッセル」ブランドが前年並み。新商品の「チョコメント」は好調な出足。「うずまきソフト」は微減。氷菓系の「宇治金時」角10棒は10%以上の伸長。「辻利」

主な内容

サントリ「ちよ備蓄」エロジ	3面
明治「M&P」策定	2面
雪メグ「Butter」発酵	7面
上半期のみそ出荷量	9面

ヒガシ「お好み焼名人」	5面
人気の100シリーズリアル	6面
9月6日は「かむかむ」	11面
家庭用冷凍麺市場	12・13面
直撃「味の素」島本社長	15面
原料商品情報	8面

【記者の目】
7月の平均気温は、基準値からの偏差が+2.89℃と、これまでの7月の記録だった2024年7月(+2.16℃)を上回り、統計を開始した1898年以降で最も高い記録を3年連続で更新した。猛暑の中、アイスクリームの商況は前半から活況で、氷菓系が大きく伸長したほか、新商品の引き合いも強かった。アイスクリームの多くは24年9月に多くのアイテムが値上げ(定番品160円を170円など)したため影響が危惧されたが、物量でも前年実績をクリアしたようだ。(館山カ)

ずれも前年を下回った。また、マルチは680円層が前年を上回ったが、450円+OP、580円層が前年を下回り、マルチトータルも前年を下回った。ハーゲンダッツジャパンは7%減。昨年、40周年企画をスタートし、前年実績が11%増と高かったことに加え、新商品の「玉露」が前年の40周年記念商品「紅苺」に及ばなかった。「ミニカップ」が7%減で主力8品は2%減、コア3品は8%減。「アソート」が2%

り扱いが増加する見通し。取り扱い増に加え店頭回転も好調だった「ビスケットサンド」が5割、「ザクレープ」が4割、「板チョコアイス」が2割のいずれも伸長。「パキシエル」はやや苦戦した。

り扱いが増加する見通し。取り扱い増に加え店頭回転も好調だった「ビスケットサンド」が5割、「ザクレープ」が4割、「板チョコアイス」が2割のいずれも伸長。「パキシエル」はやや苦戦した。

り扱いが増加する見通し。取り扱い増に加え店頭回転も好調だった「ビスケットサンド」が5割、「ザクレープ」が4割、「板チョコアイス」が2割のいずれも伸長。「パキシエル」はやや苦戦した。

冷やすほどにキレ冴える、辛口〈生〉

Asahi SUPER DRY 生

Asahi ビールストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。アサヒビール株式会社